

2025年度出張授業一覧

※授業内容については一覧表の下部にある「授業に関する問い合わせ先」の各学科・専攻にお問い合わせください。

※英語英文学科、コミュニケーション文化学科については広報・募集グループにお問い合わせください。

【申込・問い合わせ先】大妻女子大学 広報・募集グループ ☎03-5275-6011 Fax 03-3261-8119 ✉ kouhou@ml.otsuma.ac.jp

人間共生学部 ※1		
共生デザイン学科 ※5	共に生きる「共生」社会をデザインする力を育てます。社会・心理・福祉・建築・国際・コミュニケーション、リハビリテーション、経済等様々な分野の知識とフィールドワークで、「多様性とグローバルな視点」を養い、共生のあり方を学び、「よりよい社会」を創る力を身に付ける学科です。	
		最少催行人数：3

No.	授業名	内容	講師名	出張可能曜日	
				前期（4～7月）	後期（10～1月）
1	「福祉」と「企業」をつなぐジョブコーチ	障害のある人もない人も誰もがいきいき活躍する職場を作るジョブコーチ。航空会社、銀行、ホテル。様々な企業で障害者雇用が進めています。最初は「無理!」と思われても、それを実現するのがジョブコーチ。航空会社で知的障害者を雇用するにはどうしたら良いか。一緒に考えましょう。	小川浩	月・水・土	月・水・土
2	「障害」と「普通」の境界を考えようー発達障害って障害なの？ー	発達障害という言葉が身近になってきました。発達障害ってどういう障害なの？そもそも普通に見えるけど、どこが普通と違うの？そんな素朴な疑問に答えます。	小川浩	月・水・土	月・水・土
3	グローバルで働く	世界のどこで、何をして、どう働くかを自分で決める。グローバル社会における労働力移動について考えてみませんか。	齊藤豊	月・火・土	月・火・土
4	グローバルを巡るお金	グローバル社会における「お金」の回り方を考えてみましょう。皆さんが「お金」を使って何かを買うとそれを売った人は「お金」を手に入れて自分の生活のために使ったり、将来のために投資をしたりします。「お金」はグローバル社会をどう巡っているのでしょうか。	齊藤豊	月・火・土	月・火・土
5	伝わる？伝わらない？コミュニケーションの不思議	コミュニケーション上手になるために、人とのコミュニケーションにまつわるいくつかの不思議について一緒に考えていきましょう。	本田周一		月・土
6	"自分さえ良ければ"がもたらすもの	自分さえ良ければと思って行動したつもりが、実は損をしてしまった、そんな経験ありませんか？人と協力することの大切さを心理学の視点から考えてみましょう。	本田周一		月・土
7	メンタルヘルスー大切なものは目に見えない<そうぞう>する力ー	事例を交えながら「多様な状況におかれた他者のことを想像」し、「生きるを護り、楽しむ・働くを創造する」ことについて、ソーシャルワークの視点から考えます。	藏野ともみ	月・土	月・火・土
8	コミュニケーション戦略の基礎	異なる文化や価値観を持つ人や、初対面の人と気持ちが通じるのはなぜでしょう。コミュニケーションのからくりを知ると人間関係が上手くいくが増えます。コミュニケーション戦略の基礎編です。	藏野ともみ	月・土	月・火・土
9	<共生する>を表現する「違うは面白い」	あなたの考える「共生する」や「共生社会」を色や形、写真や絵で自由に表現してみましょう。表現したことを聴かせてください。また、他の人の話を聴いてください。新たな共生が始まるかもしれません。	藏野ともみ	月・土	月・火・土
10	つながるデザイン「ユニバーサルデザインを見つけよう」	私たちのまわりにある"すべての人にやさしいデザイン"「ユニバーサルデザイン」を一緒に見つけていきましょう。	大橋寿美子	土	土
11	つながるデザイン「共に暮らす共生型の住まい」	家族を超えて、家事や育児や介護などを支え合って共に暮らす「つながる住まい」について考えていきましょう。	大橋寿美子	土	土
12	外国人との共生	日本で生活する外国人が悩む言葉の壁。言葉が不自由な外国人も安心して生活できるようになる。街角で目にする日本語をやさしい日本語に訳してみましょう。	伊藤みちる	金	木・金
13	世界の国を知ろうーカリブ海の多文化共生社会ー	日本から遠く離れたカリブ海最南端の国「トリニダード・トバゴ」の多文化共生社会を紹介します。外交関係樹立60周年を迎えたカリブ海地域最大の石油・天然ガス産出国とどのような関係を日本は構築しているのでしょうか。	伊藤みちる	金	木・金

※仮称、設置構想中

授業に関する問い合わせ先

学科・名称	問合せ先	電話	メール
人間共生学部 ※1			
共生デザイン学科 ※5	藏野ともみ	042-339-0192(藏野研究室)	owu_tama_kyousei@mi.otsuma.ac.jp

※1 2026年4月開設予定（仮称、設置構想中）現：人間関係学部

※5 2026年4月開設予定（仮称、設置構想中）新設